

年間授業計画（シラバス）

教科・科目	国語・国語総合		単位数	4単位	履修学年	2年
目標	言葉を適切に表現するために、基礎的な語彙の習得・表現能力を養う。そして、伝え合う力を向上させる。国語を通じて思考力及び心情を豊かにする。文章を読み、他者に共感ができる能力を育む。また、日本文化に対する関心を深め、言語を尊重する態度を育てる。					
使用教材	使用教科書 明解国語総合 三省堂					
評価の観点	(関心・意欲・態度)	(思考・判断)	(技能・表現)	(読む能力)	(知識・理解)	
	積極的に学習活動に参加する。 授業での発問、提出物で評価する。	論理性と、心情を理解ができること。 単元毎の小テストで評価する。	作文、短歌、俳句の作成に取り組めたか。 作品の提出とともに内容を評価する。	目的に応じて文章を的確に読み取る。 読んで、要約を行う小テストを実施。	語彙の知識および修辞の理解等ができたかどうか 定期考査や語彙力を育成する。小テストも評価する。	
評価方法	定期考査および、各単元ごとに小テストを実施する。また、提出物は平常点として得点化し、評価する。					
学期	学習内容		学習のねらい			
1	現代文 小説『羅生門』 古典 うたう心 万葉集・古今集・新古今集 佐佐木信綱顕彰会応募作品の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・主人公の心理の変化をたどる。 ・追い詰められた状況下で、人間がどのような行動を選択するのかをとらえる。 ・それぞれの歌について、扱っている題材、表現のしかたテーマの特色について考える。 ・各自の好きな和歌を選び、思い浮かぶ場面やイメージを原稿用紙にまとめる。 ・和歌における修辞法を学ぶ。 ・短歌は、提出物として評価し、顕彰会に応募する。 				
2	古文 『伊勢物語』 「筒井筒」 現代文 『縁』-アガニスタとのかかわり 俳句コンテスト（三重県主催）の応募作品作成 特別国語（本校が作成した語彙力養成教材）	<ul style="list-style-type: none"> ・歌物語の世界に触れる。 ・登場人物の性格や考え方について学ぶ ・物語の中で和歌がどのような役目を果しているかを学ぶ。 ・世界情勢に目を投じる。 ・1人の人間の生き方について考える。 ・提出された俳句は、提出物として評価し、その後俳句コンテストに応募する。 ・年間を通して取り組む。定期的に小テストを実施する。 				
3	漢文 故事成語 虎の威を借る 桃花源記 特別国語（本校が作成した語彙力養成教材）	<ul style="list-style-type: none"> ・返り点の種類と用法、再読文字、助字について復習する。 ・作品の音読を繰り返しおこなう。語句の意味を調べる。 ・歴史的な背景を理解する。 ・作品の音読を繰り返しおこなう。語句の意味を調べる。 ・全体内容を把握し、桃花源の不思議な世界を味わう。 ・この村が、その後なぜ見つからなかったのか、話し合う。 ・年間を通して取り組む。定期的に小テストを実施する。 				
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・各学期、定期考査に加えて、小テストを実施し、単元ごとの理解を確認しながら授業を進めていく。 ・不十分と判断される生徒に関しては、補習をおこなう。 ・週4時間の授業を、教科書による授業3時間、特別国語1時間に分け、平行しておこなう。 					